

全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会

平成 30 年度事業報告

合同研修大会、研究大会

地域リハビリテーション合同研修大会

- 【主催】** 全国地域リハビリテーション研究会
全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会
- 【共催】** 宮城県
宮城県リハビリテーション専門職協会
- 【後援】** 宮城県医師会ほか 21 団体
- 【大会運営】** 全国地域リハビリテーション合同研修大会 in みやぎ実行委員会
- 【大会テーマ】** 「そこに暮す人々と共に育む地域リハビリテーション」
～地域共生社会を目指して・みやぎからの発信～
- 【日時】** 平成 30 年 7 月 7 日～7 月 8 日 2 日間
- 【会場】** 東北歴史博物館（宮城県多賀城市高崎 1-22-1）
- 【参加者数】** 実人数 200 名 延べ人数 360 名（一般公開講座参加 32 名）

【プログラム】

・7 月 7 日

特別講演 I 「宮城の地域リハビリテーションの歩みを振り返り、これからを考える」

講師：佐直信彦（仙台青葉学院短期大学 副学長 教授）

座長：出江紳一（東北大学大学院医工学研究科リハビリテーション医工学分野教授）

シンポジウム I 「震災復興支援から地域包括ケアへの展開ー地域づくり・まちづくりー」

座長：渡邊好孝（宮城県リハビリテーション専門職協会会長）

講師：成田徳雄（気仙沼市立病院）

伊勢弘幸（宮城県保健福祉部障害福祉課）

小野剛広（医療法人医徳会真壁病院）

三浦ひとみ（女川町役場）

・7 月 8 日

シンポジウム II 「介護予防事業の取組とリハ専門職の役割」

座長：柳尚夫（兵庫県但馬県民局豊岡健康福祉事務所長）

大塚英樹（医療法人社団東北福祉会せんだんの丘ぶらすあらい）

講師：佐藤利（もみの木ダンベルサークルサポーター）
伊藤真紀（大崎市民生部健康推進課）
芝崎淳（社会医療法人将道会総合南東北病院）

シンポジウムⅢ「障害者の自立支援を支えている医療機関の取組」

座長：瀬田拓（みやぎ県南中核病院 リハビリテーション科医師）
講師：中川大介（医療法人社団脳健会仙台リハビリテーション病院）
田中総一郎（医療法人財団はるたか会あおぞら診療所ほっこり仙台）
神将文（一般財団法人広南病院）
西嶋一智（宮城県リハビリテーション支援センター）

（一般公開講座）

特別講演Ⅱ「高齢者主体の地域包括ケアシステムから障害児・者を含めた発展へ」

講師：吉永勝訓（千葉県千葉リハビリテーションセンター長）
座長：榎本修（全国地域リハビリテーション合同研修大会 in みやぎ2018 大会長）

（宮城県主催 地域リハビリテーションスタッフ研修会）

シンポジウムⅣ「地域共生社会の実現に向けた障害児・者支援」

座長：阿部一彦（東北福祉大学 総合福祉学部社会福祉学科 教授）
講師：三科聡子（国立大学法人宮城教育大学特別支援教育講座）
高橋繁夫（認定 NPO 法人さわおとの森）
姉齒純子（医療法人財団姉齒松風会なごみの里サポートセンター）
笠松剛士（社会福祉法人白石陽光園）

リハビリテーション・ケア合同研修大会

全国地域リハビリテーション支援団体連絡協議会主催シンポジウム

【テーマ】 「大都市における地域リハビリテーション活動 ～地域づくりを目指して～」

【会場】 米子コンベンションセンター 1F 多目的ホール

【座長】 吉永 勝訓 副会長
大串 幹 理事

【シンポジスト】

長谷川 幹 先生（三軒茶屋リハビリテーションクリニック 院長）
花家 薫 先生（堺市 健康福祉局 長寿社会部地域包括ケア推進課）
岡 光孝 先生（医療法人社団朋和会西広島リハビリテーション病院地域連携部副部長・
地域支援リハビリマネージャー）

今後の大都市部における“地域リハビリテーション”について焦点をあてた企画とした。三軒茶屋リハビリテーションクリニック 院長 長谷川 幹 先生からは、「クリニックの街づくりへの協力～地域包括ケアセンターなどとの協働～」と題し、地域における住民主体の活動として、在宅版クリニカルパスなどについて紹介された。西広島リハビリテーション病院地域連携部副部長 岡 光孝 先生からは、地域の「自助力」「互助力」向上に向けた地域密着の活動として、行政、地域包括支援センターとの連携した取組みについて紹介された。堺市職員の花家 薫 先生からは、堺市を中心として住民、地域、関係機関、各種団体、事業者など多様な主体が共生と協働して地域包括ケアシステムの構築に取り組む事例発表がなされた。

日本リハビリテーション病院・施設協会 地域リハ推進委員会との連携

地域リハビリテーションの更なる普及に向け、日本リハビリテーション病院・施設協会の地域リハ推進委員会に松坂会長が委員として参加した。主な活動として、同協会が主体となり受託した「平成 30 年度老人保健事業推進費等補助金」の研究事業を共同で推進した。

当該調査は、地域リハ支援体制（都道府県・都道府県リハ支援センター・地域リハ広域支援センター）の実態、都道府県における介護予防市町村支援事業や地域包括ケアシステム構築の進捗状況、介護予防・日常生活支援総合事業を行っている市町村と市町村事業を受託している医療機関等、都道府県のリハビリ専門職団体等の活動状況を明らかにするもの。さらに「地域リハ活動が地域包括ケアシステム構築に寄与する」という仮説を立て、「地域リハ活動」あるいは「地域リハ支援体制の存在」が行政や関係機関の事業・活動に及ぼす影響を検討し「地域リハ活動の効果」を明らかにすることを目的として実施した。

以上

全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会

平成 29 年度事業報告

合同研修大会、研究大会、ブロック大会

「全国地域リハビリテーション合同研修大会埼玉 2017」

【共催】 公益社団法人埼玉県理学療法士会
一般社団法人埼玉県作業療法士会
一般社団法人埼玉県言語聴覚士会
一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会

【後援】 埼玉県、川越市、埼玉県医師会、川越市医師会

名誉大会長 齊藤正身（医療法人真正会霞ヶ関南病院理事長）
大会長 岡持利亘（医療法人真正会地域リハビリテーション推進部長）

【目的】 本大会は、埼玉県における多機関・多職種協働による地域包括ケアシステムの推進と、地域リハビリテーションの連動した活動を、住民や行政（県・市）や専門職など、様々な立場での取り組みを共有し、埼玉県および全国の地域リハビリテーションの推進と普及啓発の推進を目的として開催した。

【テーマ】 地域づくりと地域包括ケアの推進～介護予防から終の支援まで～

【日時】 平成 29 年 7 月 22 日(土)14:00～ 平成 29 年 7 月 23 日(日)～14:40

【会場】 川越プリンスホテル

【プログラム】

7月22日（土）

大会長講演 岡持利亘

「埼玉県の地域リハの取り組み-基盤・システム・まち・人を創る」

行政の取り組み①

「埼玉県の地域包括ケアシステム構築における地域リハビリテーションの推進」

行政の取り組み②

「町のイニシアチブによる取り組み」毛呂山町高齢者支援課 村田早苗氏

7月23日(日)

共に進める地域づくりシンポジウム(住民の活動報告)

「介護者の心の拠り所として～必要性を増す介護者の会」

はなまる会 師岡秀夫氏

「人間関係の豊かな街づくりを目指して～私たちの地域ボランティア活動」

かすみ野たすけあいの会 松原英治氏

「自助・互助グループ活動の取り組み 高次脳機能障害者分野の事例」

高次脳機能障害者と家族のための未来の会 市川剛氏

専門職の取り組みシンポジウム

「地域づくりと地域包括ケアの推進私達の取り組み」

保健師・行政・地域包括支援センターの立場から

蓮田市健康福祉部在宅医療介護課地域包括支援センター 鈴木美和氏

介護支援専門員・地域包括支援センターの立場から

飯能市地域包括支援センター稲荷町 新井由美氏

終の支援をする専門職として

埼玉県がんりハビリテーション研修会実行委員会 國澤洋介氏

埼玉県理学療法士会 会長 南本浩之氏

特別対談

「地域リハビリテーションの未来への総括と発信」

- ・浜村明徳(埼玉県地域リハビリテーション推進協議会顧問)
- ・斉藤正身(埼玉県地域リハビリテーション推進協議会会長、本大会名誉大会長)

リハビリテーション・ケア合同研究大会久留米 2017

テーマ「美しく リハの縦糸 ケアの横糸」

【会期】 平成29年10月19日(木)～21日(土)

【会場】 久留米シティプラザ(福岡県久留米市六ツ門町)

【大会長】 井手 睦(社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター院長)

【実行委員長】 渡邊哲郎（社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院リハビリテーション科診療部長）

10月21日(土)

主催団体シンポジウム

全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会

「地域リハビリテーション支援体制の再構築～地域包括ケア推進のために～」

座長 武澤信夫（京都府リハビリテーション支援センター・京都府立大学）

松坂誠應（ナガサキ・リハビリテーション・ネットワーク、
長崎リハビリテーション病院）

シンポジスト

山口伸一（長崎市福祉部政策監）

岡持利亘（霞ヶ関南病院地域リハビリテーション推進部統括部長、

埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンター川越比企圏域担当）

清水真弓（京都市域京都府地域リハ支援センター副センター長）

「全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会ブロック大会 in 大分」

これからの時代に求められる地域リハビリテーション活動とは

【後 援】 大分県 大分市 （一社）大分県医師会 （一社）大分県歯科医師会 （公社）大分県看護協会 （公社）大分県薬剤師会 （一社）大分県介護福祉士会 （一社）大分県 MSW 協会 （公社）大分県理学療法士協会 （公社）大分県作業療法協会 （公社）大分県言語聴覚士協会 （公社）大分県栄養士会 （一社）大分県歯科衛生士会 大分県地域リハビリテーション支援センター（JCHO 湯布院病院） 地域リハビリテーション広域支援センター11 施設（井野辺病院 大分リハビリテーション病院 コスモス病院 長門記念病院 大久保病院 みえ病院 済生会日田病院 川瀧整形外科病院 佐藤第一病院 国東市民病院 別府リハビリテーションセンター） 大分県地域リハビリテーション研究会 大分合同新聞社 OBS 大分放送 TOS テレビ大分 OAB 大分朝日放送

【日時】 平成 30 年 2 月 24 日

【会場】 明日香美容文化専門学校 講義室（大ホール）

【大会長】 佐藤 浩二（社会医療法人 敬和会 法人統括リハビリテーション管理部長）

【名誉大会長】 森 照明（同法人 法人統括院長）

【顧問】 岡 敬二（同法人 理事長）

山口豊（同法人 大分リハビリテーション病院長 中部圏地域リハビリテーション広
域支援センター長）

2月23日 18:00～

イブニングトーク、そして美味しい食事を取りながらの意見交換会
療法士・医療スタッフに伝えたい！～私が地域リハビリテーションに取り組んだ理由～
講師／浜村 明德
医療法人 共和会 小倉リハビリテーション病院名誉院長
日本リハビリテーション病院施設協会名誉会長

2月24日 9:00～

講演①これからの地域リハビリテーション活動への期待
～地域リハビリテーションの定義改定を踏まえて～
講師／浜村 明德
医療法人 共和会 小倉リハビリテーション病院名誉院長
日本リハビリテーション病院施設協会名誉会長

講演②ヘルスプロモーション健康づくりから介護予防まで
～大分県モデルの横展開への期待～
講師／藤内 修二大分県 福祉保健部 参事監兼健康づくり支援課長

ランチョンセミナーダイバーシティとリハビリテーション
講師／岡 敬二社会医療法人 敬和会 理事長
一般社団法人 日本ヘルスケアダイバーシティ学会会長

シンポジウム①地域での介護予防活動へのリハ職介入はどうあるべきか
シンポジスト／高柳 公司 医療法人社団 東洋会 池田病院事務長
高森 聖人 公益社団法人 大分県作業療法協会会長
小野 隆司 杵築市立山香病院院長
芋迫 英里香 大分県 福祉保健部 高齢者福祉課

シンポジウム②災害リハビリテーション支援の専門職派遣システム構築と人材育成
シンポジスト／栗原 正紀 一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院院長・理事長
日本リハビリテーション病院施設協会会長
根橋 良雄 JCHO 湯布院病院院長大分県地域リハ支援センター長
藤田 正明 医療法人財団 尚温会 伊予病院院長
日隈 武治 公益社団法人 大分県作業療法協会副会長

日本リハビリテーション病院・施設協会 地域リハ推進委員会との連携

地域リハビリテーションの更なる普及に向け、日本リハビリテーション病院・施設協会の地域リハ推進委員会に松坂会長が委員として参加した。主な活動として、「地域リハビリテーション支援事業等の報告書」の編集・発行、地域リハビリテーション広域支援センターの位置づけについての議論、リハビリテーション指導層への研修会の企画などに取り組んだ。また、同協会が主体となり申請した「平成 30 年度老人保健事業推進費等補助金」の事業計画を共同で作成した。(主に、地域リハ支援体制の実態の詳細な調査)

以上